

# 福島の子供 感謝の自作曲

## CD化ロコミで人気じわり



### 三鷹のプロデューサー協力

東日本大震災で被災した福島県南相馬市立石神第一小学校の児童が、世界中からの支援に感謝の気持ちを込めて自作した曲「福島から伝えたい」を、杉並区のイベントで13、14の両日に披露する。三鷹市の音楽プロデューサーが仲介してCD化され、徐々に人気広がっている。

①石神第一小の音楽室でCDを録音した児童たち（2月10日撮影）  
②音楽プロデューサーの宇津本さん



### 13、14日杉並で披露



杉並区役所の売店などで販売されているCD「福島から伝えたい」

同小学校は、東京電力福島第一原子力発電所から27キロの距離にあり、同原発事故の影響で約1か月間休校。その後、原発から30キロ圏内が避難準備区域となつたため、今年春まで避難生活之余儀なくされた。約200人いた児童数は現在、

約90人に減つた。子供たちと先生は、全国から寄せられたメッセージや支援物資に感謝を伝えたいと、昨春秋、ビデオレターを制作。この時、自作の歌を盛り込むことを決め、5年生当時の女子9人が歌詞を作り、先生がメロデ

イーをつけた。これをCDとして残したいと、但野真一校長(55)が相談した相手が、以前からの知り合いで、人気バンドDEENの元メンバーの音楽プロデューサー・宇津本直紀さん(45)(三鷹市)。快諾した宇津本さんがアレンジを加え、同小の音楽室で今年2月にレコーディングが行われた。

「世界中の人たちが僕たちを想ってくれた。何かできなかつた心も痛めてくれた。人ってやさしいね。人ってあったかいね。人って泣けるんだね。人って強いんだね」

宇津本さんは「子どもたちの感謝の気持ちを多くの人に知ってもらいたい」と、1枚1000円でCDの販売を開始。7月からは、南相馬市と災害協定を結ぶ杉並区の役所内売店でも販売されるようになった。ロコミで話題となり、三重県松阪市の小学校から「楽譜がほしい」という問い合わせも来たという。

3)で13日午後2時半から開かれる記念イベントと、14日午前9時45分から蚕糸の森公園(和田3)で予定されている子供ダンスイベントに出演し、歌声を披露する。但野校長は「多くの支援を頂いているみなさん

に、子どもたちの気持ちが伝わることを願っている」と話している。CDは、売り上げの半分が同小児童会に義援金として寄付される。CDに関する問い合わせは宇津本さん(0422-720088)。

### 村田・若杉選手 文京で「金」報告



競技にかかるそれぞれの思いを語った村田選手(左)と若杉選手

ロンドン五輪ボクシング男子ミドル級代表の村田諒太選手(26)と、同パラリンピックゴールボール女子代表の若杉遥選手(17)の両金メダリストが10日、文京シビックセンターで約700人の区民を前にメダル獲得を報告し、今後の抱負を語った。

区内の東洋大学職員で、ボクシングでは48年ぶりの金メダルを獲得した村田選手。厳しい競技の世界で戦えるのは、妻と1歳5か月になる息子の存在があったからと話し「体がやれると、思う限り、ボクシングを続けたい」と現役続行に意欲を見せた。目隠しをして鈴の入ったボールを相手ゴール目に向けて転がすゴールボールで、日本勢初の金メダルに貢献した若杉選手は、筑波大付属視覚特別支援学校に在学中で、日本代表では最年少メンバー。「この経験を生かして次のリオ大会でも戦力になれるよう力を付けた」と抱負を語った。両選手には成沢広修区長から、スポーツ功労の表彰状が贈られた。

あすの天気

10月12日	5.17
(金曜日)	17.1
通日	14.0
旧8月27日	15.8
<仏滅>	15.8
月齢	21
(正午)	21
日出	5.17
日入	17.1
月出	14.0
月入	15.8
一東京	15.8
満潮	15.8
干潮	21
(中潮)	21